

総合評価落札方式（簡易型）の試行状況について

神通川水系砂防事務所 天坂 豊治

1. 総合評価落札方式試行の経緯

- 公共工事の品質確保の促進に関する法律（平成 17 年 4 月 1 日施行）
- 入札談合の再発防止対策について（平成 17 年 7 月 29 日公表）
- 公共工事の品質確保の促進に関する施策を総合的に推進するための基本的な方針（平成 17 年 8 月 26 日閣議決定）
- 北陸地方整備局発注工事に総合評価落札方式を全面適用（平成 17 年 9 月）
- 一般競争入札方式の拡大について（平成 17 年 10 月 7 日通知）
- 北陸地方整備局発注工事に一般競争入札を全面適用（平成 18 年 4 月）
- 緊急公共工事品質確保対策について（平成 18 年 12 月 8 日公表）

2. 神通川水系砂防事務所の取り組み状況

（1）総合評価落札方式（簡易型）工事発注件数

	H17	H18	計
工事希望型	6	1	7
一般競争	1	6	7
計	7	7	14

注）1 H17 発注件数は総合評価落札方式（簡易型）入札案件のみの件数である（以下同じ）。

2 H18 発注件数は12月末現在であり補正予算に係るものは含んでいない（以下同じ）。

（2）総合評価落札方式（簡易型）評価点数の推移

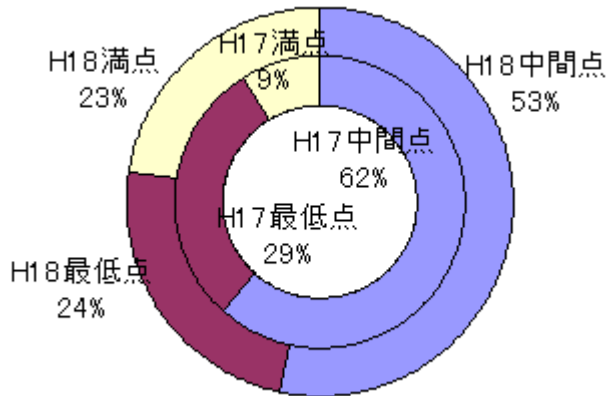
	H17/9～	H17/10～	H18/4～	計
加算点の満点	17	13.5	20	—
工事発注件数	3	5	6	14

（3）簡易な施工計画のテーマ

	H17	H18	計
施行上の工夫	3	7	10
安全管理	4	3	7
品質確保	0	3	3
工程管理	2	0	2
環境保全	1	1	2
計	10	14	24

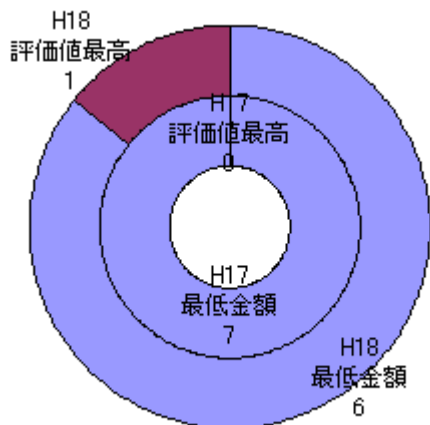
注）各工事のテーマ設定数は一定ではないので工事発注件数とは連動していない。

(4) 簡易な施工計画の得点割合



注) 得点割合は各年度の実績を集計したものであり今後の傾向を示すものではない。

(5) 入札結果



- 注) 1 「最低金額」とは「最低金額を入札した社」が落札した場合である。
2 「評価値最高」とは「最低金額ではないが評価値が最も高かった社」が落札した場合である。

3. 今後の取り組み

- 総合評価落札方式の第三者機関（富山ブロック総合評価審査委員会）による審査・評価を踏まえた改善
- 総合評価落札方式（標準型）による発注
- 低価格入札（ダンピング）対策として、特別重点調査の実施
- 低価格入札（ダンピング）対策として、施工体制確認型総合評価落札方式の採用

以上